

京都市市税条例施行細則の一部を改正する規則を公布する。

平成28年3月11日

京都市長 門川 大作

京都市規則第73号

京都市市税条例施行細則の一部を改正する規則

京都市市税条例施行細則の一部を次のように改正する。

第4条の6第1項第5号中「又は中学校」を「, 中学校又は義務教育学校」に改める。

第10条の表(6の3)中「第15条第3項」を「第15条第4項」に改め、同表(9の8)中「様式第9号の8」を「様式第9号の10」に改め、同表(9の8)を同表(9の10)とし、同表(9の7)中「様式第9号の7」を「様式第9号の9」に改め、同表(9の7)を同表(9の9)とし、同表(9の6)中「様式第9号の6」を「様式第9号の8」に改め、同表(9の6)を同表(9の8)とし、同表(9の5)中「様式第9号の5」を「様式第9号の7」に改め、同表(9の5)を同表(9の7)とし、同表(9の4)中「様式第9号の4」を「様式第9号の6」に改め、同表(9の4)を同表(9の6)とし、同表(9の3)中「第15条の6第2項」を「第15条の5の3第2項において準用する法第15条の3第3項又は法第15条の6の3第2項において準用する法第15条の3第3項」に改め、同表(9の3)の次に次のように加える。

(9の4)法第15条の6第1項の規定により市長に提出する換価の猶予の申請書	様式 第 9 号 の 4
(9の5)法第15条の6第3項において準用する法第15条第4項の規定により市長に提出する換価の猶予期間延長の申請書	様式 第 9 号 の 5

様式第3号4備考以外の部分を次のように改める。

年度 固定資産税 (土地・家屋) 納税通知書
 都市計画税

様	下記によって、各納期の納期内に納めてください。			
	年 月 日			
	京都市長 印			
納税者コード	区	学区	町	氏名
物件区				
納税者	様			

課税標準額		
区分	固定資産税	都市計画税
土地	円	円
家屋		
合計		

税額		
区分	固定資産税	都市計画税
算出税額	円	円
減額・減免税額		
徴収猶予税額		
年税額		

年税額合計	円
-------	---

期別	納期	納付額
第 1 期 分	年 月 日 から 年 月 日まで	
第 2 期 分	年 月 日 から 年 月 日まで	
第 3 期 分	年 月 日 から 年 月 日まで	
第 4 期 分	年 月 日 から 年 月 日まで	

様式第3号4備考中「この様式の裏面に、」を削る。

様式第3号6備考以外の部分を次のように改める。

年度 固定資産税（償却資産）納税通知書

	下記によって、各納期の納期内に納めてください。				
	年 月 日				
	京都市長 印				
様	納税者コード	区	学区	町	氏名
	物 件 区				
納 税 者		様			

課 税 標 準 額	
償 却 資 産	円

税 額	
算 出 税 額	円
減 額 ・ 減 免 税 額	

年 税 額	円
-------	---

期 別	納 期	納 付 額
第 1 期 分	年 月 日 から 年 月 日 まで	
第 2 期 分	年 月 日 から 年 月 日 まで	
第 3 期 分	年 月 日 から 年 月 日 まで	
第 4 期 分	年 月 日 から 年 月 日 まで	

様式第3号6備考中「この様式の裏面に、」を削る。

様式第6号の2及び様式第6号の3を次のように改める。

徴収猶予申請書

申請者 住(居)所 (所在地) 氏名 (名称) ㊟ 電話 ー				年 月 日					地方税法第15条第 項の規定により、徴収の猶予を申請します。	
納付すべき 徴収金	税目	年度	相当	月	期	納期限	税額	延滞金額		
							円	円		
上記のうち猶予を受けようとする金額						円				
猶予を受けようとする期間			年 月 日 から 年 月 日 まで							
猶予すべき事実及び一時に納付することができない事情の詳細										
納 付 計 画	回数	期限	金額	回数	期限	金額				
			円			円				
添付書類										
納付方法										
担保財産の詳細又は提供できない特別の事情										

様式第6号の3


徴収猶予期間延長申請書

申請者 住(居)所 (所在地) 氏名 (名称) ㊟ 電話 ー				年 月 日					地方税法第15条第4項の規定により、徴収の猶予期間の延長を申請します。	
猶予期間の 延長を受け ようとする 徴収金	税目	年度	相当	月	期	納期限	税額	延滞金額		
							円	円		
	合 計							円		
猶予期間の延長を申請する 期間		(当初) 年 月 日 から 年 月 日 まで (延長による期間) 年 月 日 まで								
猶予期間内に猶予を受けた 金額を納付することができ ないやむを得ない理由										
納 付 計 画	回数	期限	金額	回数	期限	金額				
			円			円				
添付書類										
納付方法										
担保財産の詳細又は提 供できない特別の事情										

様式第9号を次のように改める。

様式第9号

徴収猶予取消通知書

納税者 住（居）所 （所在地） 氏 名 （名 称）		第 号 年 月 日 年 月 日付けで行った徴収の 猶予について、下記のとおり取り消しまし たので、地方税法第15条の3第3項（同 法附則第29条の5第10項において準用 する場合を含む。）の規定により通知しま す。 京都市長  電 話 ー						
猶予を取 り消した 徴収金	税 目	年 度	相 当	月	期	納 期 限	税 額	延滞金額
							円	円
	合 計							
猶予取消 しの理由								

備考 様式第4号の6の備考と同じとする。

様式第9号の3を次のように改める。

様式第9号の3

換価の猶予取消通知書

滞納者 住（居）所 （所在地） 氏 名 （名 称）	第 号 年 月 日 年 月 日付けで行った換価の 猶予について、下記のとおり取り消しまし たので、地方税法第 において準 用する同法第15条の3第3項の規定によ り通知します。 京都市長 印 電 話 ー																																																								
猶予を取 り消した 徴収金	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">税 目</th> <th style="width: 10%;">年 度</th> <th style="width: 10%;">相 当</th> <th style="width: 10%;">月</th> <th style="width: 10%;">期</th> <th style="width: 10%;">納 期 限</th> <th style="width: 10%;">税 額</th> <th style="width: 10%;">延滞金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align: center;">合 計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> </tbody> </table>	税 目	年 度	相 当	月	期	納 期 限	税 額	延滞金額							円	円																																	合 計							円
税 目	年 度	相 当	月	期	納 期 限	税 額	延滞金額																																																		
						円	円																																																		
合 計							円																																																		
猶予取消 しの理由																																																									

備考 様式第4号の6の備考と同じとする。

様式第9号の8を様式第9号の10とし、様式第9号の4から様式第9号の7までを2
 様式ずつ繰り下げ、様式第9号の3の次に次の2様式を加える。

換価の猶予申請書

申請者 住(居)所 (所在地) 氏 名 (名 称) ㊟ 電 話 ー	年 月 日 地方税法第15条の6第1項の規定により、換価 の猶予を申請します。 (宛先) 京都市長
納付すべき 徴収金	税 目 年 度 相 当 月 期 納 期 限 税 額 延 滞 金 額 円 円
	上記のうち猶予を受けようとする金額 円
猶予を受けようとする期間	年 月 日 から 年 月 日 まで
一時に納付することにより事業の 継続又は生活の維持が困難となる 事情の詳細	
納 付 計 画	回 数 期 限 金 額 回 数 期 限 金 額 円 円
添 付 書 類	
納 付 方 法	
担保財産の詳細又は提 供できない特別の事情	

換価の猶予期間延長申請書

申請者 住(居)所 (所在地) 氏 名 (名 称) ㊟ 電 話 ー	年 月 日 地方税法第15条の6第3項において準用する同 法第15条第4項の規定により換価の猶予の期間の 延長を申請します。 (宛先) 京都市長 ㊟																																																								
猶予期間の 延長を受け ようとする 徴収金	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:10%;">税 目</th> <th style="width:10%;">年 度</th> <th style="width:10%;">相 当</th> <th style="width:10%;">月</th> <th style="width:10%;">期</th> <th style="width:10%;">納 期 限</th> <th style="width:10%;">税 額</th> <th style="width:10%;">延 滞 金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align:right">円</td> <td style="text-align:right">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6" style="text-align:center;">合 計</td> <td></td> <td style="text-align:right">円</td> </tr> </tbody> </table>	税 目	年 度	相 当	月	期	納 期 限	税 額	延 滞 金 額							円	円																																	合 計							円
税 目	年 度	相 当	月	期	納 期 限	税 額	延 滞 金 額																																																		
						円	円																																																		
合 計							円																																																		
猶予期間の延長を申請す る期間	(当初) 年 月 日 から 年 月 日 まで (延長による期間) 年 月 日 まで																																																								
猶予期間内に猶予を受け た金額を納付することが できない理由																																																									
納 付 計 画	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:10%;">回 数</th> <th style="width:10%;">期 限</th> <th style="width:10%;">金 額</th> <th style="width:10%;">回 数</th> <th style="width:10%;">期 限</th> <th style="width:10%;">金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align:right">円</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align:right">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	回 数	期 限	金 額	回 数	期 限	金 額			円			円																																												
回 数	期 限	金 額	回 数	期 限	金 額																																																				
		円			円																																																				
添 付 書 類																																																									
納 付 方 法																																																									
担保財産の詳細又は提 供できない特別の事情																																																									

様式第47号の3注以外の部分中「(延べ 畳)」を削る。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。ただし、様式第47号の3注以外の部分の改正規定は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 従前の様式による用紙は、市長が認めるものに限り、当分の間、これを使用することができる。

(行財政局税務部税制課)